

### 3. 話 題

#### 豊平川に清流が

豊平川は、札幌市の中心を南北に貫流し（全長約76km）、上水道源、水力発電および農業用水として、極めて重要な地位を占めている。

豊平川の水質は、水質汚濁防止法による規制および下水道の普及などによって、ここ1～2年間に急速に回復してきた。このため、札幌市は昭和47年からヤマベ、ウグイあるいはフナなどを放流し、また、釣の場として市民に提供している。

豊平川の主要（常時監視）地点におけるBOD値は、次表のとおりである。

年度	44	45	46	47
みすまい (上水道取水口)	1.6	0.7	1.81	1.04
東橋 (中間地点)	20.0	6.4	9.02	1.78

(単位 ppm)

#### 札幌市のSO<sub>x</sub>による大気汚染

札幌市のSO<sub>x</sub>による大気汚染は、昭和47年度において、通年はもちろん冬期においても、環境基準(旧)以下の状態に保持することができた。

これは、大気汚染防止法(46.10適用)と札幌市公害防止条例(47.10)にもとづく燃料規制(重油中のS分規制)と、都心部地域暖房施設の稼働(46.10稼働、逐年規模拡大)が原因となっている。

これら両対策の大気汚染に及ぼす影響は、次表のとおりであり、49年度まではより改善が期待される。

年度	45	46	47	48	49	50
燃料規制のみ	0	54	54	54	54	54
地域暖房のみ	0	13	27	40	59	54
両対策相乗効果	0	60	67	73	81	79

(単位 %)



#### インフルエンザ抗体価調査

札幌市では、本年2月と3月にわけて、市内地区別に小学校4校、中学校3校の児童約500名を選出し、ワクチン株およびA/北海道/3/72株のHI価を測定した。このうち、2月の抗体保有率は次表のとおりであるが、全般的にはかなり高い抗体保有率を示している。(中学校分の表省略)

ところが、4月上旬から最近にないインフルエンザが大流行した。これは新顔のB/73型(4月に札幌市でも分離)によるものと思われる。

インフルエンザ抗体価調査は引き続き継続して実施している。

ワクチン	検査数	A 北海道型		B 型
		A 新顔/70 A 1株/5/71	A 北海道/3/72	
接種群	277	243 (87.7%)	156 (56.3%)	266 (96.0%)
非接種	72	32 (44.4%)	25 (34.7%)	56 (77.8%)
校計	349	275 (78.8%)	181 (51.9%)	322 (92.3%)

#### 魚介類の水銀汚染調査

本年、全国的に問題となった魚介類の水銀汚染問題は、本市でも放置できない状態であったので、札幌市では、中央卸売市場に入荷した道近海産の魚介類を中心として、約30検体の水銀調査を実施した。(6月～8月)

調査結果は、いずれも厚生省の水銀暫定基準を下回る低い値を示したので、出荷停止の段階にはいたらなかった。なお、今後も必要に応じて引き続き調査を実施する予定である。

数値の概要は次のとおりである。

##### (1) 総水銀

最高値 0.190 ppm

最低値 0.024 ppm

平均値 0.064 ppm

##### (2) メチル水銀(総水銀の多いものについて実施)

最高値 0.041 ppm

最低値 0.014 ppm

平均値 0.030 ppm

□ あ と が き □

この冊子は、本年4月、当所が衛生試験所から衛生研究所と改称したのを記念し、所報第1号(創刊号)として、発行することにしたものであります。

編集に当っては、編集委員会を設けて、昭和37年から今日までの11カ年の歩み、業績などを、できるだけ多く盛り込むことを重点に作業を進め、ここにその結果をお届けできることを嬉しく思います。

しかし、当所の業務は、巾広く奥が深いため、内容については、所期の目的を達せず、また、未熟な面もありますが、関係各位のご教示により、今後さらに充実したものにすため、努力してまいりますので、ご容しゃ願いたいと存じます。

末筆ながら、この冊子が、公衆衛生に係わる試験検査、研究に従事する関係各位の、お役に立つことを願しながら、筆をおきます。

昭和48年10月

(編集委員会代表 田坂克明)

◇ 編集委員 ◇

田坂克明  
匹田満夫  
前田博之  
佐藤敏雄  
清水良夫

札幌市衛生研究所年報(創刊号)

昭和48年度

昭和48年11月1日 発行

昭和48年10月15日 印刷

編集兼 札幌市中央区南9西7 〒064  
発行者 札幌市衛生研究所  
TEL 011(511)7221(代表)

印刷所 札幌市中央区南16西9  
富士プリント株式会社  
TEL 011(521)3226

正 誤 表

頁	右 左	行	誤	正
目次	第4章	17	いる人の	いる水の
2	右	14	盛田裕一	盛田祐一
3	表	4	富田辰三	富田辰三
10	表	下から1	//	4 7 8
28		1	業務統計	事業統計
32	表3右	5	H	Hg
33	右	3	刺味	刺身
34	表、右	12	盛田裕一	盛田祐一
43	表、右	1	2nd ピーク	1st ピーク
55	表6右	6	ノンカーボン	ノーカーボン
66		9	紺野、加藤	削除する
68		19	(中央保)	1行下げて橋本の次に 入れる
77		2	環元	還元